

7. 水源地域動態

滝里ダム周辺の概況①

- ・ 滝里ダムは芦別市に位置し、芦別市の市街中心部からの距離は約12km、富良野市の市街中心部からの距離は約14kmである。
- ・ 滝里ダム貯水池沿いに滝川市と富良野市を結ぶ国道38号が位置し、多くの通過交通量を有する。
- ・ 水源地域の芦別市、富良野市、中富良野町には多くの観光施設が立地している。

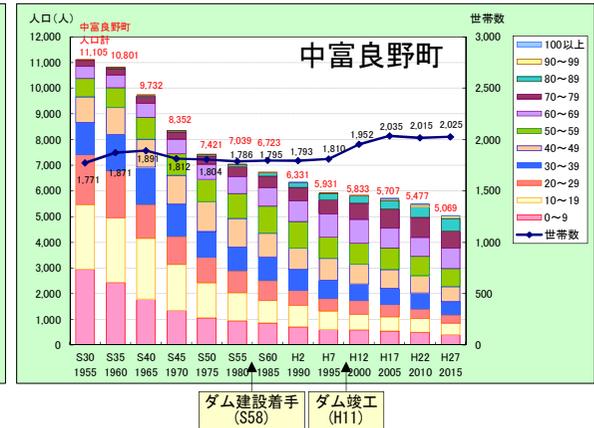
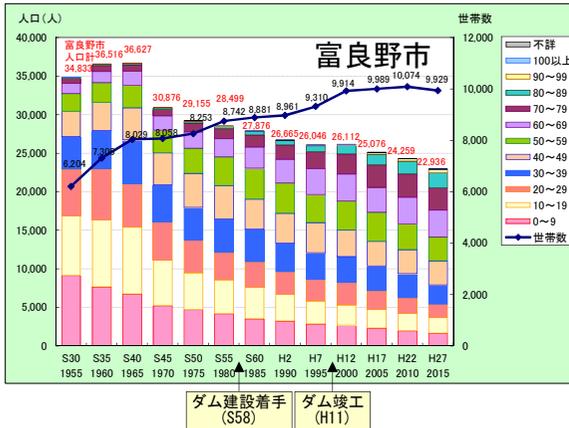
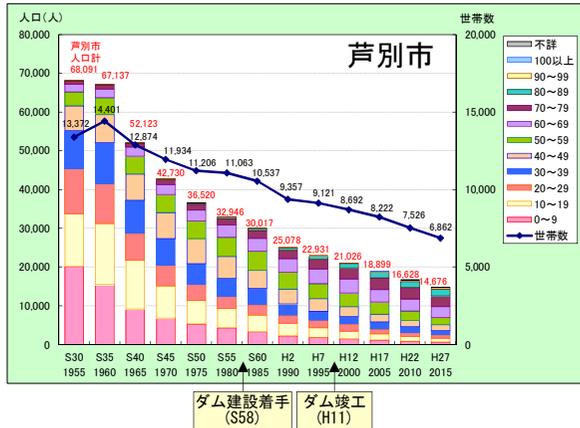


滝里ダム周辺の概況

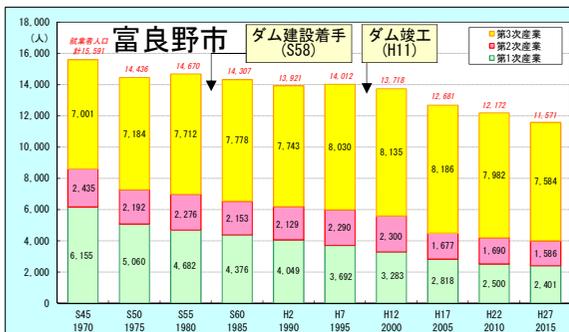
滝里ダム周辺の概況②

- ・ 芦別市の人口は昭和30年にピークを迎えるが、炭鉱の閉山が相次ぎ、平成17年に2万人を下回った。世帯数、就業者数は、人口と同様、減少傾向にある。
- ・ 富良野市の人口は昭和40年をピークに減少傾向にあるが、世帯数は増加傾向にある。就業者数は、基幹産業の農業をはじめとする第1次産業が減少しているものの、観光関係を中心として第3次産業の割合は増加している。
- ・ 中富良野町の人口は昭和30年以降減少し、平成22年は昭和30年の約半数となった。世帯数は、平成17年に2,000戸を超え、増加傾向にある。就業者数は、平成17年に第3次産業が第1次産業を上回り、現在も第3次産業の割合が増加傾向にある。

人口・世帯数の推移



産業別就業人口の推移



注) 産業別就業人口の総数には分類不能を含まない

(出典：国勢調査)

滝里ダムをとりまく経緯

- ・ 滝里ダムは、昭和58年に建設に着手し、平成11年に竣工したダムであり、ダムの周辺施設は地域住民の交流の場となっている。
- ・ 平成15年には、滝里ダム水源地域ビジョン検討会により提言書が纏められ、同年度に水源地域ビジョンの推進組織として設立された「たきさとクラブ」が中心となり、平成16年から21年まで活動してきた。現在、「たきさとクラブ」は解散となったが、星の観察会など個々のプロジェクトが独立して活動している。

ダム事業と地域社会の変化（年表）

年代	ダム事業	住民活動・交流活動・地域の出来事	その他
S40～	S47(1972) 予備調査開始		
S50～	S54(1979) 実施計画調査着手 S54(1979) 滝里ダム調査事業所開設 S58(1983) 建設着手 S58(1983) 「滝里ダム事業環境影響評価書」公示	S51(1976) 「滝里ダム建設反対陳情書」が滝里町内会長から提出 S51(1976) 「滝里ダム建設反対対策協議会」が設立 S53(1978) 「滝里ダム対策協議会」へ名称を変更	S50(1975) 大洪水の発生 S56(1981) 大洪水の発生(流域史上最大)
S60～	S61(1986) ダム湖周辺環境整備事業着手	S63(1988) 株式会社空知川ゴルフ公社設立(第三セクター)	移転戸数136戸(移転先; 芦別69、富良野23、その他44)
H元～	H2(1990) 本体工事着手 H4(1992) 本体打設開始	H2(1990) 空知川ラベンダーの森ゴルフ場オープン(18H) H6(1994) 空知川ラベンダーの森ゴルフ場(9H追加)	H1(1989) 「滝里遺跡群」調査開始
H10～	H11(1999) ダム湖名選定委員会「滝里湖」 H11(1999) 試験湛水開始-終了 H11(1999) 滝里ダム竣工式 H12(2000) 滝里ダム管理所発足 H17(2005) 船着場、駐車場整備	H12(2000) 滝里ダム湖畔林植樹会開催 H13(2001) 森と湖に親しむつどいin滝里(第1回)開催 H15(2003) 滝里ダム水源地域ビジョン提言書発表「たきさとクラブ」発足 H16(2004) ～ 湖面利活用プロジェクト H17(2005) ～ 自然観察会(春・秋) H18(2006) ～ 環境保全プロジェクト、食育・水環境プロジェクト	H10(1998) 「滝里遺跡群」調査終了 H11(1999) 第4次芦別市総合計画 H13(2001) 富良野市総合計画
H20～	H21(2009) 空知川河川事務所 滝里ダム管理支所(組織変更)	H21(2009) 「たきさとクラブ」解散 H21(2009) ～ スターウォッチングinたきさとの共催 流木アート教室の開催、流木配布などを継続	H22(2010) 第5次富良野市総合計画 H23(2011) 第5次芦別市総合計画

地域とダム管理者の関わり

滝里ダムでは、「星の観察会プロジェクト」、「流木アートプロジェクト」等が開催されており、ダム管理者が関係機関と一体となって活動している。

湖面利用プロジェクト

ダム湖の利用ルールを定める。
平成17(2005)年度には船着き場、駐車場を整備。

ダム湖内の航行の注意



利用時間 8:00~17:00

- **立入禁止区域** ダム湖とその取水施設敷地等の利用に際しては立ち入り禁止です。
- **カヌー利用区域** 湖が立入禁止区域に指定されている場合は、カヌー利用はできません。
- **カヌー利用区域** 湖が立入禁止区域に指定されている場合は、カヌー利用はできません。
- **カヌー利用区域** 湖が立入禁止区域に指定されている場合は、カヌー利用はできません。

カヌー以外は遊覧のみの利用です。

カヌー以外は遊覧のみの利用です。

カヌー以外は遊覧のみの利用です。

流木アートプロジェクト



「ふらの環境展2017」にて、
流木アート教室を開催。
(滝里ダム管理支所)



星の観察会プロジェクト



Starwatching in takasato 2017
スターウォッチング inたきさと

星空番組上映解説
参加無料・申し込み不要
自己責任で参加し、現地集合できる
方に限ります。雨天決行
中学生以下は保護者同伴が必要です。

● **第1回★「月・木星・土星を見よう」**
8/1(火) 午後 7:30 スタート 雨天決行
滝里ダムオートキャンプ場横

● **第2回★「滝里湖で月と土星・火星を見よう2」**
8/11(金) 午後 7:30 スタート 雨天決行
滝里ダムオートキャンプ場横

主催 たきさとスターウォッチングプロジェクト
共催 国土交通省北海道開発局札幌開発建設部空知川阿川事務所滝里ダム管理支所
後援 戸別市・戸別市教育委員会・戸別観光協会
解説 金井 路子(roco)・吉田 純也
お問い合わせ 事務局吉田 090-2070-5658

滝里湖周辺の貴重な自然の再認識とダム資料館など既存施設の有効活動の一環として、星の降る里芦別に対する愛着を持ってもらおうとスターウォッチングinたきさとを共催している。



第1回



第2回

滝里ダム周辺の整備状況

湖畔周辺にキャンプ場、ゴルフ場、ダム防災施設、公園、船着場、駐車場などが整備されている。

オートキャンプ場



オートキャンプ場40区画、コテージ8棟を有す。人工ビーチ、多目的広場、散策路を整備。

帰郷橋駐車場



空知大滝



下流広場



上流駐車場



滝里ダム防災施設



水没した滝里町の風景、ダム建設の技術、周辺で見られる動植物等について展示。防災施設を兼ね、災害時の一時避難場所、水防資材備蓄基地として活用。

ダム湖利用



ラベンダーの森ゴルフコース



河川敷を利用したゴルフ場。27ホールで営業。芦別市および富良野市が出資する「(株)空知川ゴルフ公社」が整備、運営。

※撮影日は全て、H30(2018).9.27撮影



ダム周辺の利用状況①

- ・ 滝里ダムオートキャンプ場はスターウォッチングの会場として使用されるなど、数多くの活動の会場となっている。
- ・ ダム管理者による「ふらの環境展2017」へのブース出展など、地域への情報発信に、積極的に取り組んでいる。

平成29(2017)年度の主な活動実績

月日	活動名	内 容	参加人数	主催者
8月1日 (第1回) 8月11日 (第2回)	水源地域ビジョン 推進活動 スターウォッチング inたきさと2017	・星空番組上映解説 ・「月・木・土星を見よう」(第1回) ・「滝里湖で月と土星・火星を見よう2」(第2回) 場所は滝里ダムオートキャンプ場	第1回 6人 第2回 11人	主催:たきさとスターウォッチングプロジェクト 共催:滝里ダム管理支所
9月14日～16日	ふらの環境展への ブース出展	ふらの市民環境会議が主催する「ふらの環境展」へブース出展。 流木の有効活用について展示し、流木工作教室を開催。 会場は富良野市立図書館。	流木ア ート作り体験 17名	主催:ふらの市民環境会議
10月1日～2日	流木配布	滝里湖に流れ込んだ流木を一般に無料配布した。	84組	主催:滝里ダム管理支所

ダム周辺の利用状況②

天然資源の無料配布!

流木 ~できるエコから始めませんか?~
 期間:平成29年10月1日(日)、2日(月) 無くなり次第終了!
 時刻:午前9時~午後4時まで 場所:滝里ダム防災施設(旧資料館)

ガーデニングに 学校教材に 工芸品に 燃料に

滝里ダム周辺マップ

滝里湖の状況
 滝里湖には毎年枯れた木や木の根、ゴミが流れてくよ。去年の量はなんと**600トン!** 集めて処分するためには、多くの費用が必要になるんだ...

流木無料配布状況
 みんなで有効活用して処分するための費用も減れば「石二層!」

※ご利用の方はご遠慮ください。
 ※積込の車両は2トントラック程度までとします。(4トントラックの場合は積込を制限します。)
 ※流木を切斷する場合は職員を必ず呼んでください。
 ※事故やケガは利用者の責任となります。
 ※悪天候は長時間の滞り、切斷の作業はご遠慮ください。
 ※ご利用に当たっては「利用者カード」への記入をお願いしますので、ご協力ください。
 ※持ち帰った流木は必ずとして捨てないでください。
 ※悪天候の場合は予告なく中止することがあります。

お問い合わせは 北海道開発局 札幌開発建設部 空知川河川事務所 滝里ダム管理支所
 〒075-0000 戸別市滝里町683番地 TEL 0124-24-4111(平日8:30~17:00)

【ふらの環境展 ブース出展】
 (H29(2017)/9/14~16)

流木の有効活用の展示、流木
 工作教室を開催。
 会場は富良野市立図書館。
 ・主催:ふらの市民環境会議



Star watching 2017 In takisato

スターウォッチング inたきさと

星空番組上映解説
 参加無料・申し込み不要
 自己責任で参加し、現地集合できる
 方に限ります。雨天決行
 中学生以下は保護者同伴が必要です。

●第1回★「月・木星・土星を見よう」
 8/1(火) 午後 7:30 スタート 雨天決行
 滝里ダムオートキャンプ場横

●第2回★「滝里湖で月と土星・火星を見よう2」
 8/11(金) 午後 7:30 スタート 雨天決行
 滝里ダムオートキャンプ場横

主催 たきさとスターウォッチングプロジェクト
 共催 国土交通省北海道開発局札幌開発建設部空知川河川事務所滝里ダム管理支所
 後援 戸別市・戸別市教育委員会・戸別観光協会
 解説 金井 路子(roco)・吉田 純昭
 お問い合わせ 事務局吉田 090-2070-5658

【流木無料配布】

(H29(2017)/10/1. 2)

ダム湖に流入した流木を無料配布

・主催:滝里ダム管理支所

【スターウォッチング】

(H29(2017)/8/1・8/11)

・主催:たきさとスターウォッチングプロジェクト

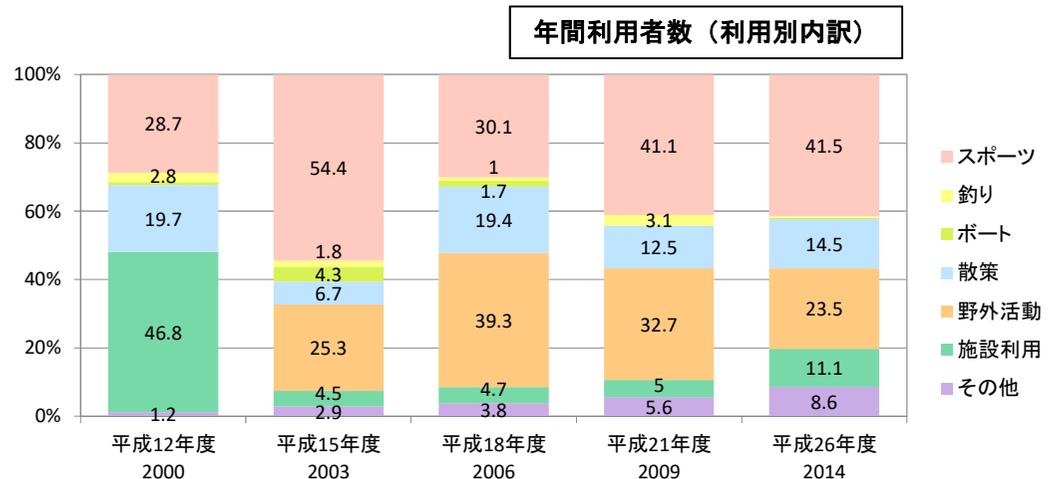
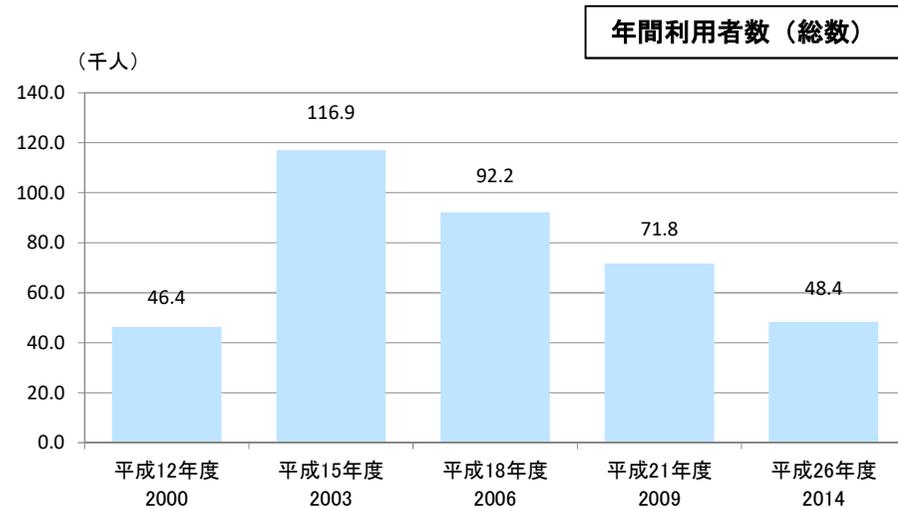
ダム周辺の利用状況③

平成26年度の年間利用者数は、約4万8千人となっている。
 利用形態別利用率では、「スポーツ」が約42%で最も多く、次いで「野外活動」が約24%、
 「散策」が約15%を占める。

◆「河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）」の結果

ダム湖利用実態調査は、年間7日間（春季3日、夏季2日、秋季1日、冬季1日）実施し、各調査日の利用者実測数を用いて年間利用者数を推計している。

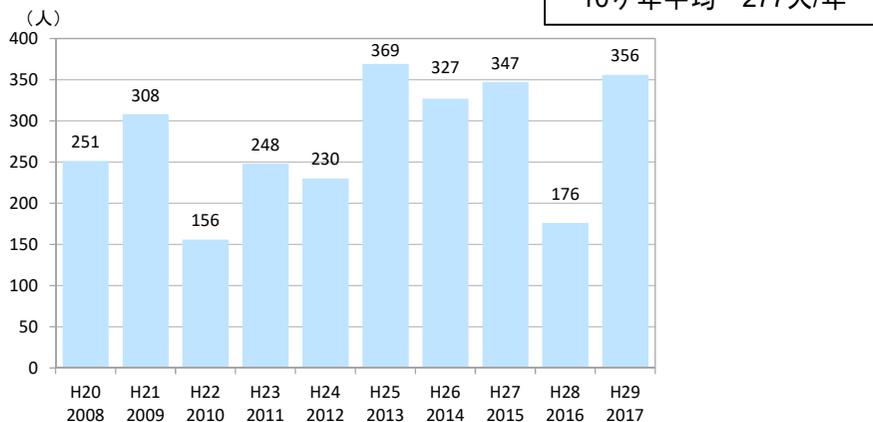
散策や立ち寄り、休憩など、施設利用に表れない来訪者も含め、ダム湖周辺全体の利用者数の経年的な傾向を把握することを目的として、全国同一の方法で調査・推計が行われている。



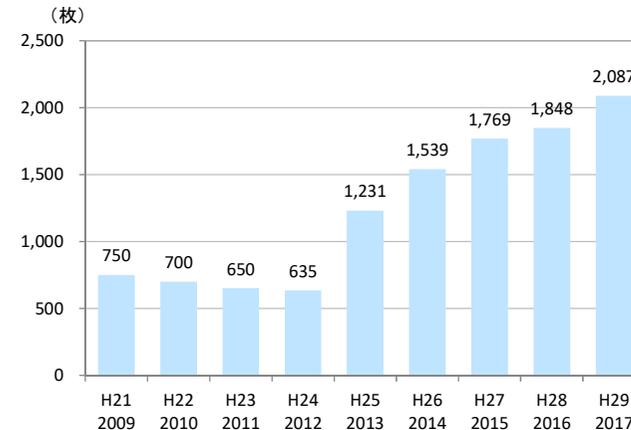
ダム周辺の利用状況④

- ・ダムを取り入れたツアー（ダムツーリズム）も実施しており、普段入ることができないダム内部の見学や近くでダムの放流状況を見ることが出来る。
- ・「ダムカード」を作成し、管理支所で配布しており、平成25年以降毎年増加傾向にある。

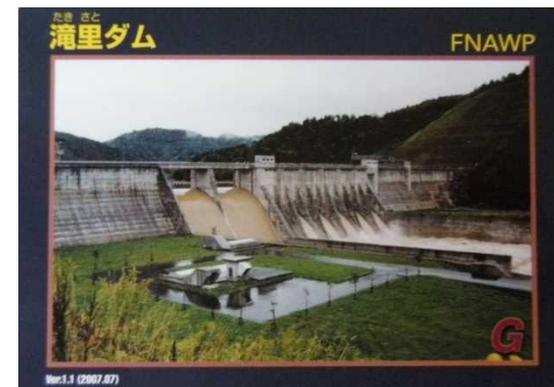
滝里ダム見学者数の推移



ダムカード配布数



※上記の人数は、管理支所の職員が案内した見学者数である。



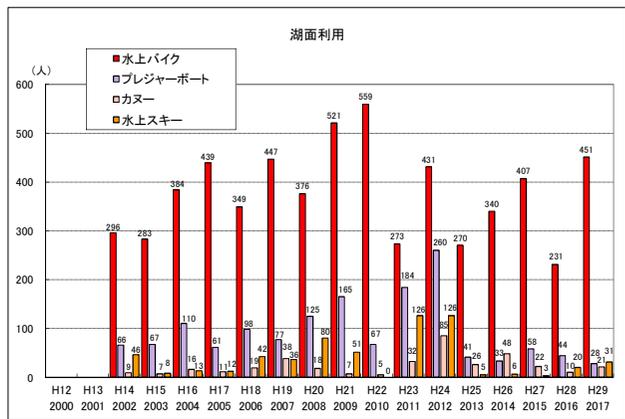
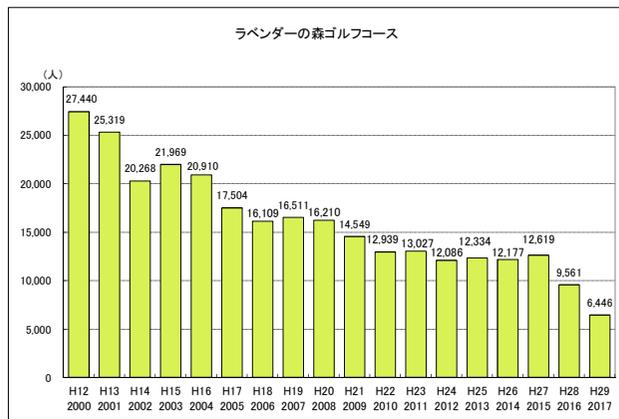
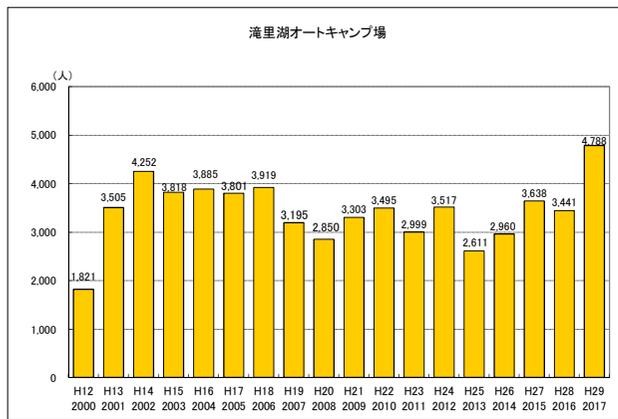
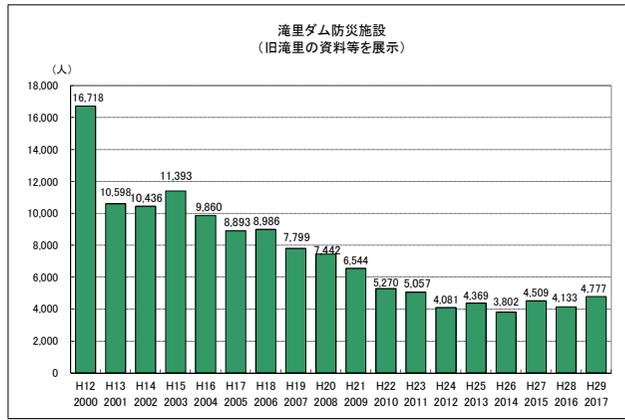
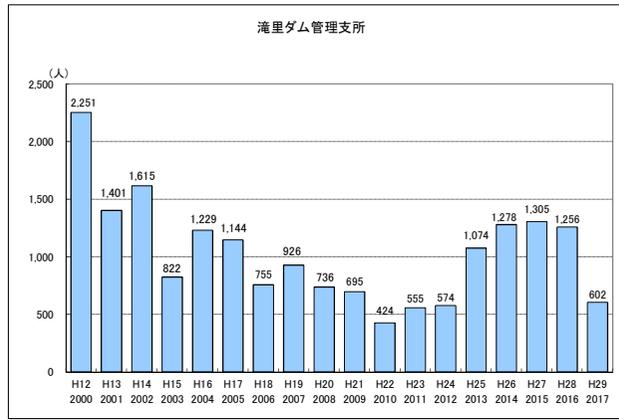
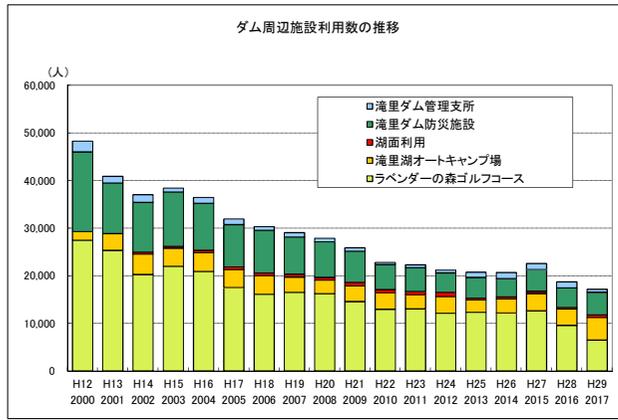
ダムカード

周辺施設利用者数

ダム周辺施設全体の利用者数は、減少傾向にある。特に、ダム管理支所、ダム防災施設、ラベンダーの森ゴルフコースの減少幅が大きく、ともに平成12年に比べ平成29年は半分以下に減少している。

オートキャンプ場は、一時期増減があったが、平成29年は過去最高の利用者を記録した。

◆ダム周辺施設の来訪者数の推移

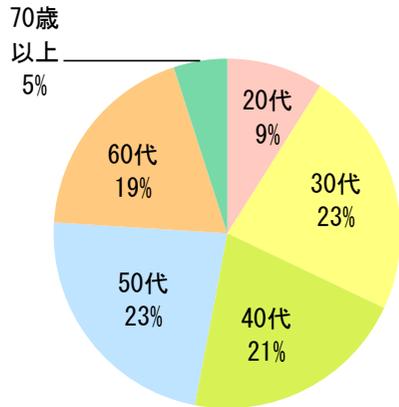


※滝里ダム管理支所の数は、展示室等（トイレ・休憩含む）への来訪者である。

出典：滝里ダム管理支所調べ

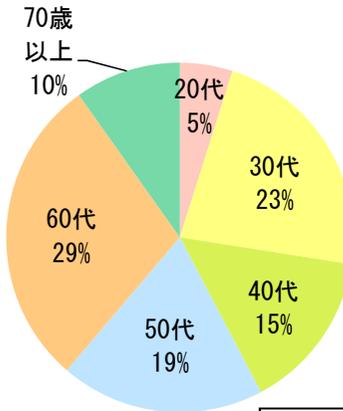
利用者の属性（アンケート調査の結果）①

調査対象者の年齢
H21 (2009)



n=184 回答率100%

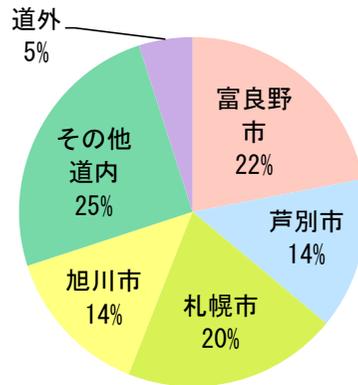
調査対象者の年齢
H26 (2014)



n=142 回答率100%

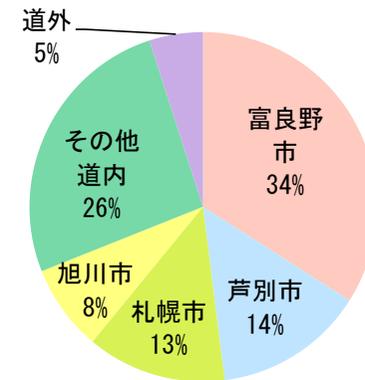
滝里ダムは幅広い年代層に利用されているが、中でもH26の調査で60代の利用が多いのが特徴である。

調査対象者の居住地
H21 (2009)



n=184 回答率100%

調査対象者の居住地
H26 (2014)



n=142 回答率100%

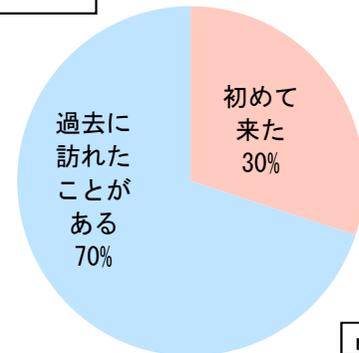
滝里ダムの来訪者は、近隣の芦別市、富良野市の利用が多いが、旭川市や札幌市からの利用者も多く、4市で約7割を占める。

(資料：平成21年度、平成26年度「河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)」利用者アンケート結果より)

リピーター（「過去に来たことがある」と回答した人）は、平成21年は70%、平成26年は76%となっており、滝里ダムの利用者の7～8割がリピーターである。

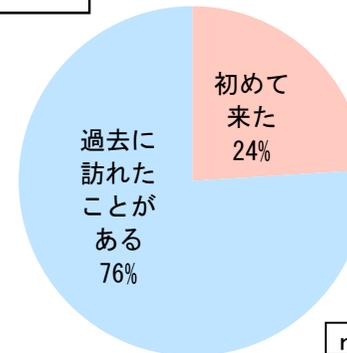
＜設問＞滝里ダムにははじめてお越しですか？

H21 (2009)



n=184 回答率100%

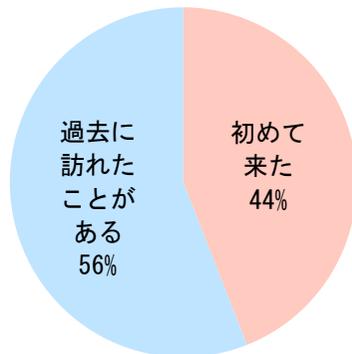
H26 (2014)



n=142 回答率100%

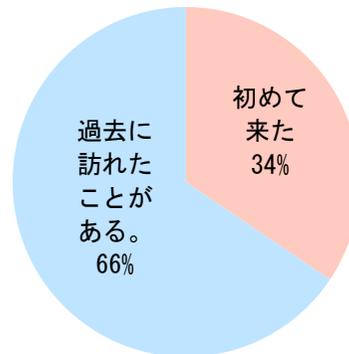
【参考：他ダムの結果（H26(2014)年）】

金山ダム



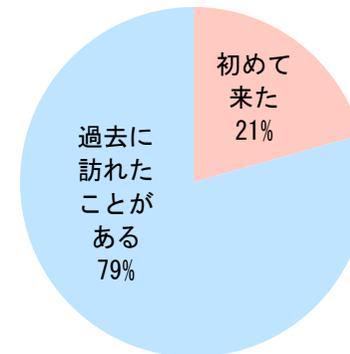
n=324 回答率100%

札内川ダム



n=61 回答率100%

大雪ダム



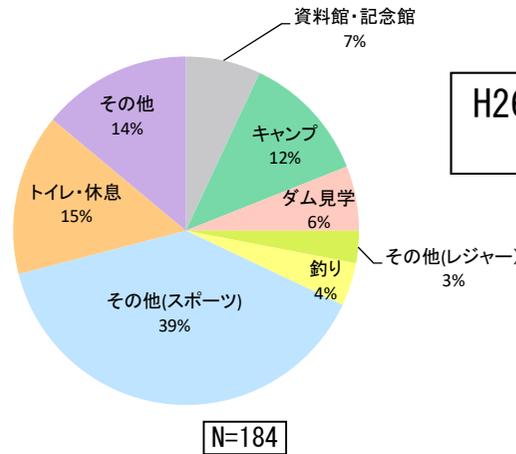
n=298 回答率100%

（資料：平成21年度、平成26年度「河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）」利用者アンケート結果より）

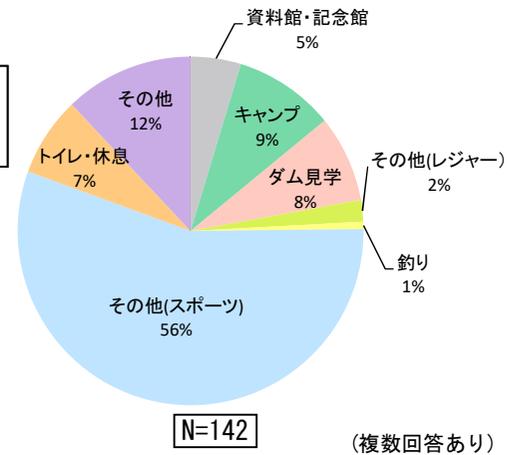
滝里ダムを訪れた主な目的は、各年とも「スポーツ(ラベンダーの森ゴルフ場が主)」の割合が最も多く、約4割を占める。季別の利用状況を次頁に示す。

＜設問＞滝里ダムに来た目的は？

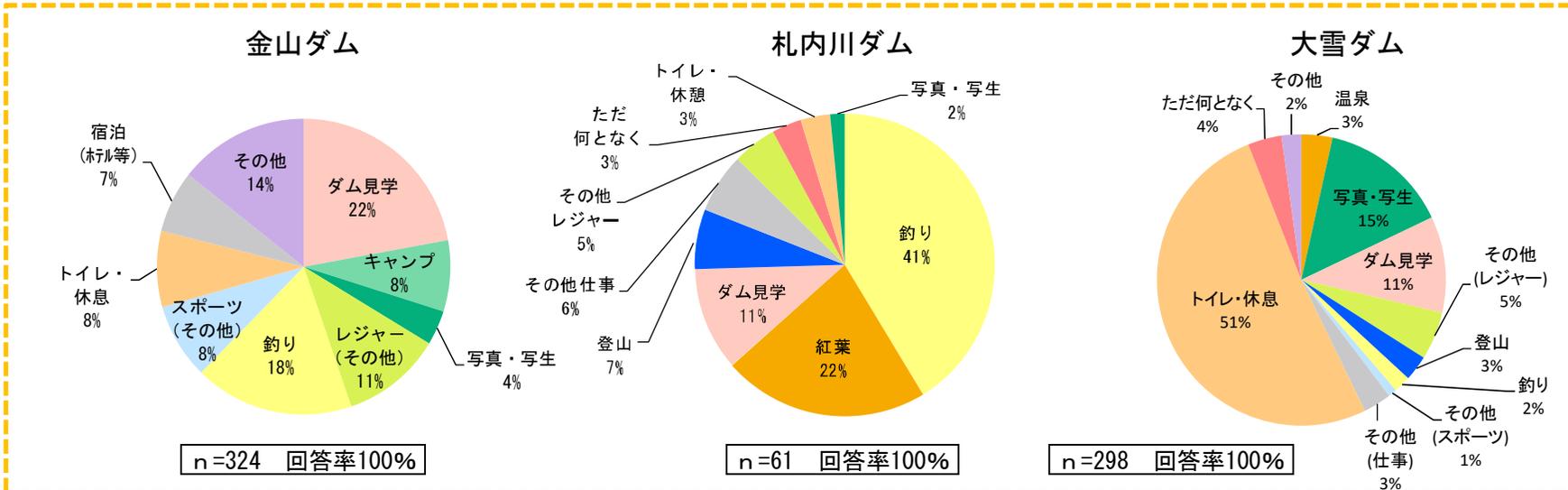
H21 (2009)
通年



H26 (2014)
通年



【参考：他ダムの結果 (H26 (2014)年)】



(資料：平成18年度、平成21年度「河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)」利用者アンケート結果より)

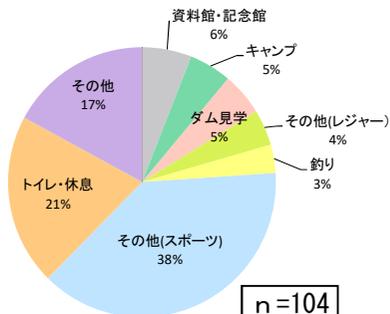
利用者の属性(アンケート調査の結果)④

- ・ H21とH26とで、ダムに来た目的を季別に整理した結果、春季と夏季とも「その他スポーツ」の「ゴルフ」での利用が多く、次いで「キャンプ」の利用や「トイレ・休息」などであり、傾向はほぼ同じである。
- ・ 秋季はサンプル数が少ないこと、冬季はH26のデータが無いことから、単純に比較できないが、通年でほぼ同じ利用傾向である。

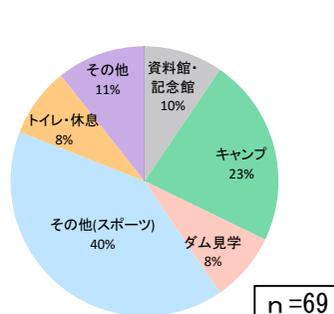
<設問>滝里ダムに来た目的は？

H21 (2009)

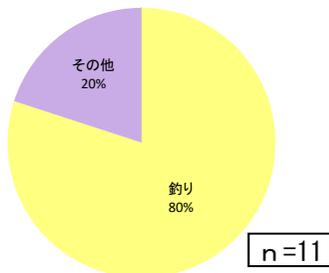
H21 (春季)



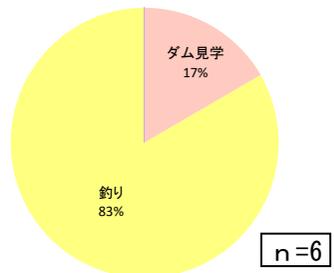
H21 (夏季)



H21 (秋季)

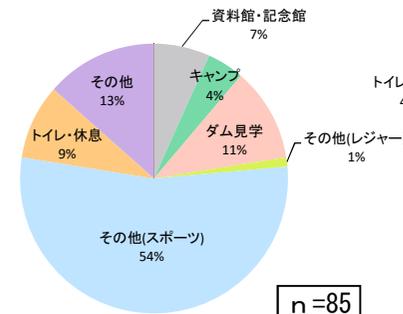


H21 (冬季)

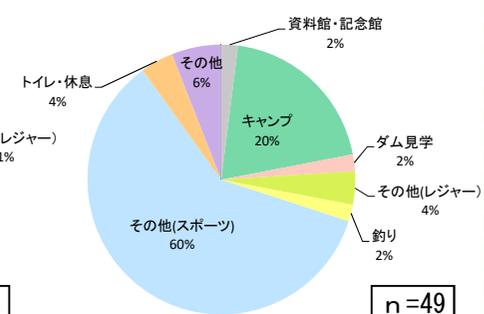


H26 (2014)

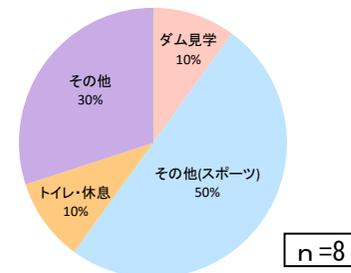
H26 (春季)



H26 (夏季)



H26 (秋季)



H26 (冬季)

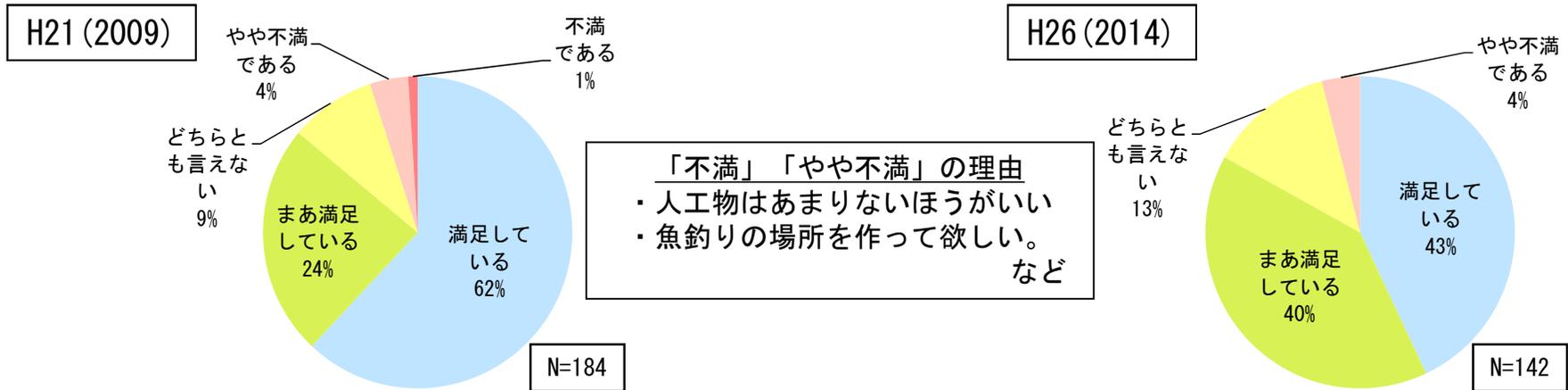


(資料：平成21年度、平成26年度「河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)」利用者アンケート結果より)

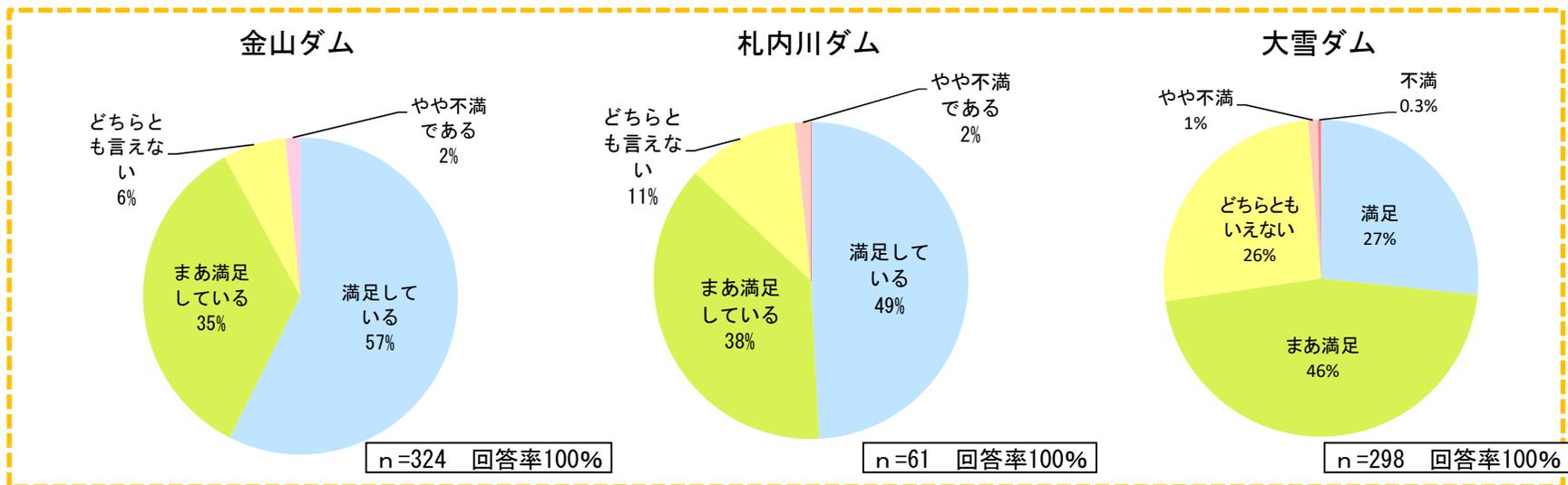
利用者の満足度(アンケート調査の結果)

滝里ダムを利用した感想を聞いた結果、「満足」「まあ満足」合わせて約8割であり、利用者の満足度は高い。
 満足の理由では、自然の豊かさ、景観の美しさ、施設の充実などが挙げられている。

<設問> 滝里ダムを利用した感想は？



【参考：他ダムの結果 (H26(2014)年)】



(資料：平成21, 26年度「河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)」利用者アンケート結果)

◆水源地域動態のまとめ

項目	まとめ
地域の交流・連携等	●滝里ダム周辺は、湖畔のゴルフ場やオートキャンプ場など、地域の憩いの場、交流の場としての役割をもっている。
情報発信・学習の場等	●滝里ダム及びダム湖周辺は、各イベントや環境学習、体験学習等の会場、防災の拠点となっている。
利用状況	●スポーツ利用の拠点として活用され、特に、水源地域を中心とする近隣市町の住民による利用割合が高い。 ●恵まれた環境と立地条件を活かし、滝里ダム周辺の多様な利用、活動ができる空間を創出し、これら利用者の満足度は高いものとなっている。

◆今後の方針

項目	まとめ
地域との関係	●各イベントの会場、水源地域ビジョンの活動拠点、環境学習や体験学習等の会場、防災の拠点、スポーツ利用の拠点として貢献するよう、地域活動の支援を積極的に行っていく。
今後の維持管理の留意事項	●今後も地域住民や地元行政、上下流域と連携し、ダム周辺の豊かな自然環境を保全するとともに快適な利用が損なわれないよう、維持管理を行っていく。